高等学校 令和8年度（1年次用）教科　　社会　　科目 地理総合

教　科： 社会　　科　目： 地理総合　　2　単位

対象学年組：第　1 年次　A　組～　D　組

教科担当者：

使用教科書：（　　帝国書院　高等学校新地理総合　帝国書院　新詳高等地図　帝国書院　新詳地理資料COMPLETE2026

教科　社会　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】社会生活に必要な社会的知識について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】社会生活における他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり社会に対する関心を持ち、その能力の向上を図る態度を養う。

科目　地理総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な地理の知識や技能を身に付けている。	修得した知識をもとに自らの考えを深め、またその考えを他者に伝える。また、他者の考えを踏まえて自分の思考をさらに深める。	自らアンテナを張り社会的事項に関する情報を集め、取捨選択し他者とのコミュニケーションに活かす。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A単元「地図と地理情報システム」 【知識及び技能】地図の読図の基本的な知識方法を身に付ける。地理情報システムを用いて、自ら活用できる技能を身に付ける。【思考力、判断力、表現力等】読図・地理情報システムの買うようから得た情報をどのように表現するかを身に付ける。	【指導事項】 ・地図や地理情報システムをどのように活用できるか、またそこで得た情報をもとに推論する力を育成する、レポート作成や話し合い、意見発表等を行う。 ・教材　教科書、地図帳、資料集など ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】日常生活の中でみられる様々な地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。現代世界のさまざまな地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学びに向かう態度】地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	D 単元「結びつきを深める現代世界」 【知識及び技能】世界的視野から見た日本の立場、国内や国家間の結びつきなどについて基本的知識を修得する。 【思考力、判断力、表現力等】世界的視野から見た日本の立場、国内や国家間の結びつきなどについて、地図やグラフなどを読み取り、日本の置かれている状況を認識する。 【学びに向かう力、人間性等】情報と情報を対比させながら、情報を取捨選択する力の育成を図る。	【指導事項】 ・世界的視野から見た日本の立場、国内や国家間の結びつきなどについて、現在の国際情勢を踏まえて、基本的知識を修得し考える枠組みを構築する。 ・地図やグラフの内容を正確に読み取り、そこで得た情報を基に推論する力を育成する。レポート作成や話し合い。意見発表等を行う。 ・教材　教科書、地図帳、資料集など ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結びつきについて理解している。 【思考・判断・表現】現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的な視野から見た日本の位置、国内や国家間の結びつきなどを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学ぶに向かう態度】現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2学期	E 単元「生活文化の多様性と国際理解」 【知識及び技能】世界の人々の生活文化についてそれぞれの特色が地理的環境の影響を受けていることを知り、それぞれの特徴について基本的知識を修得する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の人々の生活文化についてそれぞれの特色について比較の視点から差異について考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】情報と情報を対比させながら、情報を取捨選択する力の育成を図る。	【指導事項】 ・世界の人々の生活文化についてそれぞれの特色についての知識を修得する。文化の多様さの意義について、現在の厳しい国際情勢を踏まえて考えさせる。 ・地図やグラフの内容を正確に読み取り、そこで得た情報を基に、推論する力を育成する。レポート作成や話し合い、意見発表等を行う。 ・教材　教科書、地図帳、資料集など ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化について変容することなどについて理解している。世界の人々の特色ある生活文化を基に自他の文化を尊重し、国際理解を図ることの重要性などについて理解している。【思考・判断・表現】世界の人々の生活文化についてその生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、出題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し表現している。【主体的に学ぶに向かう態度】生活文化の多様性と国際理解についてよりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	E 単元「生活文化の多様性と国際理解」 【知識及び技能】世界の人々の生活文化についてそれぞれの特色が地理的環境の影響を受けていることを知り、それぞれの特徴について基本的知識を修得する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の人々の生活文化についてそれぞれの特色について比較の視点から差異について考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】情報と情報を対比させながら、情報を取捨選択する力の育成を図る。	【指導事項】 ・世界の人々の生活文化についてそれぞれの特色についての知識を修得する。文化の多様さの意義について、現在の厳しい国際情勢を踏まえて考えさせる。 ・地図やグラフの内容を正確に読み取り、そこで得た情報を基に、推論する力を育成する。レポート作成や話し合い、意見発表等を行う。 ・教材　教科書、地図帳、資料集など ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化について変容することなどについて理解している。世界の人々の特色ある生活文化を基に自他の文化を尊重し、国際理解を図ることの重要性などについて理解している。【思考・判断・表現】世界の人々の生活文化についてその生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、出題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し表現している。【主体的に学ぶに向かう態度】生活文化の多様性と国際理解についてよりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとしている。				14
	定期考査			○	○		1
3学期	E 単元「地球的課題と国際協力」 【知識及び技能】地球環境問題・人口食糧問題・エネルギー問題などの基本的知識を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】知識を踏まえ、日本と世界の状況を比較しながら、問題の所在を探究し、今後の対策を考える。 【学びに向かう力、人間性等】様々な情報を取捨選択しながら、グループで協働して解決策を導き出す模索をする。	【指導事項】 地球環境問題・人口食糧問題・エネルギー問題について基本的知識を修得する。 ・地図やグラフの内容を正確に読み取り、そこで得た情報をもとに推論する力を育成する。レポート作成や話し合い、意見発表等を行う。 ・教材　教科書　地図帳　資料集など ・一人１台端末の活用等	【知識・技能】世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食糧問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性 などについて大観し理解している。世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食糧問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。 【思考・判断・表現】世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食糧問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結びつきや持続可能な社会 づくりなどに着目して主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。【主体的に学ぶに向かう態度】地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
							70